

学校コード：7912 学校名：白馬村立 白馬中学校

目標

臥薪嘗胆

本校の運営方針

- 休養日の設定 (平日・休日)
毎週水曜日および土日のどちらか1日を休養日とし、週2日の休養日を確保する。
- 活動時間 (平日・休日)
平日：16：20～18：00 (1日の活動時間は長くとも2時間程度とする。)
休日：長くとも3時間程度とし、昼をはさまないようにする。
※原則、朝の活動は行わない。ただし、主たる大会前1か月間は、許可を得て行うことができるようにする。朝の活動は週3回 (火・木・金) 実施できる。
- 長期休業中の活動方針
期間の3分の1を活動の上限とする。できる限り平日に活動を行うようにする。
オフシーズンについては各部で導入できるように検討中。
- スポーツ活動運営委員会等、課外活動や部活動運営に係る協議の場の設営
- その他
200名余りの生徒数に対して10の部があり、単独でチームが組めない部が出ている。
部活動数の適正化に向け、削減基準を設定。生徒・保護者・関係団体に周知している。

指導体制の工夫

- 部活動指導員の活用
部活動指導員3名の活用により、平日・休日の部活動指導および大会引率等に関わる教職員の負担を軽減する。
- 地域の社会体育活動との連携
毎週月曜日の放課後をスキルアップ DAY とし、地域の指導者からより専門的な指導をしてもらえる時間とする。

その他

- 他校との合同チーム結成
人数が足りない種目であっても、他校との合同チームを結成し、大会に参加できるように配慮する。(昨年度、野球部において、他校との合同チームで出場)
- 生徒・保護者・地域への周知方法
運営方針や部活動数削減に向けた基準などについて、年度当初や白馬中学校の部活動を考える会の場で説明を行っている。